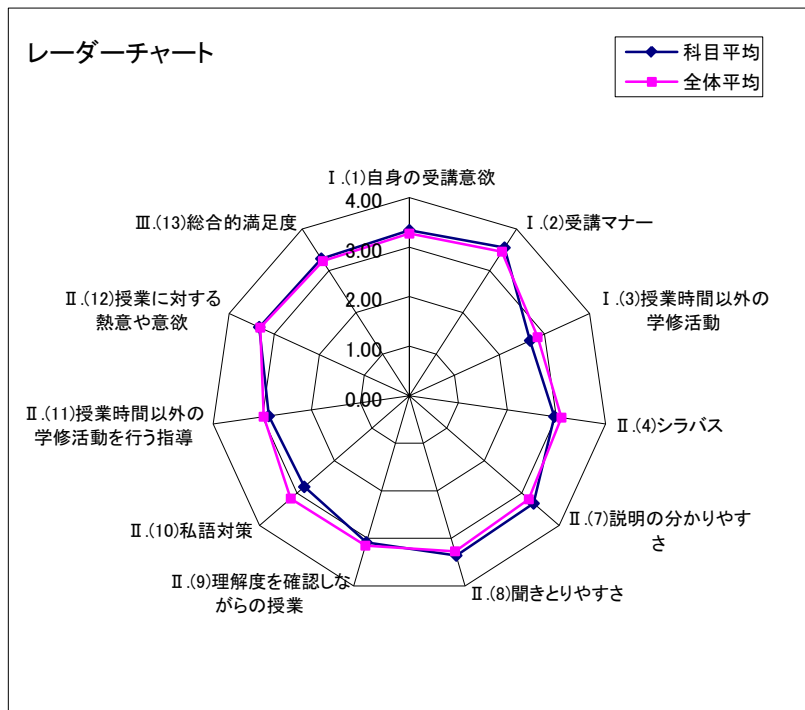
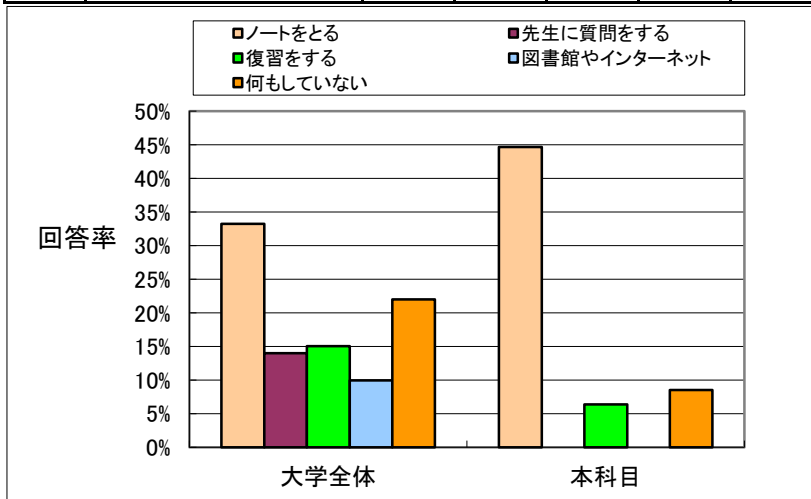


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	0.45	0.00	0.06	0.00	0.09



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.34	3.27
	I.(2)	3.55	3.46
	I.(3)	2.68	2.85
講義内容・方法	II.(4)	2.96	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.32	3.19
	II.(8)	3.36	3.27
	II.(9)	3.09	3.15
	II.(10)	2.81	3.17
	II.(11)	2.87	2.97
	II.(12)	3.33	3.31
	総合評価	III.(13)	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.19	3.19
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.10	3.17
総合評価 III.(13)	3.29	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	2322
科目名	コミュニティビジネス I
教員名	

①授業計画の達成度について
 実際の授業の進み方がシラバスに記載した授業計画よりも遅くなった(シラバスの授業計画の範囲までやりこなせていない)。その結果、授業計画の達成度が低いという評価となった可能性がある。授業の難易度については特に問題ないと考えている。学生の理解度はかなりの開きがあり、そのため授業の難易度の高低についてもバラつきがあるようだ。

②授業の進め方について
 説明の仕方や聞き取りやすさについては特に問題ないと認識している。学生の理解度を確認しながら授業を進めているかということについては受講学生が多いこともあって特に対策をとっていなかった。教室の目の届きづらい位置(教室後方)に座る学生の取り組みに何らかの対策をとっていく必要がある。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 シラバスの授業計画を意識ながら極端に進度が変わらないようにしていく。授業に対する集中力を維持するよう教室全体への気配りを欠かさぬよう努めていく。学生の理解度のバラつきを考慮して補足資料を準備する。